

2019年12月26日

国内最大級のエコファンド 「損保ジャパン・グリーン・オープン」（愛称:ぶなの森）設定20周年

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：小嶋信弘、所在地：東京都中央区）（以下、当社）が運用する、エコファンドの先駆けである、「損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称:「ぶなの森」）」が、おかげさまで、運用開始20年を迎えました。

20周年を記念して、本年11月に開催したセミナーには、来賓の環境省 総合環境政策統括官 中井徳太郎様をはじめ、様々な分野から、多くの皆様にご参加頂きました。ESG分野の専門家の方々によるパネルディスカッションを通じて、ESG投資への理解促進、取組みの必要性について理解を深める機会となりました。（セミナー内容につきましては、今後、当社ホームページにてご紹介していく予定です。）

当社は、1993年より、投資価値分析にESG要素を織り込むESGインテグレーションの取組みをスタート、長期にわたるESG運用の実績を積み重ねてまいりました。

「ぶなの森」をはじめとする個人のお客さまに対するESG投資商品の提供に加え、国内外の機関投資家さま向けにもESG投資商品の提供を行ってまいりました。本年10月には、ESG投資商品の受託残高が1,000億円を突破するなど、着実にESG投資の取組みを進めています。

今後とも、お客さまの中長期的な資産形成に資する最高品質の商品・サービスの提供を通じ、末長くご愛顧いただけるよう、次の20年に向けてより一層の努力を続けてまいります。

※「ぶなの森」は、1999年より運用を開始し、上場会社の中から、環境問題に特に積極的に取り組む企業を投資対象としています。投資候補先企業の環境経営取組みについてアンケート、インタビュー等を活用したSOMPOLリスクマネジメント社の調査・分析および、当社独自の投資価値分析に基づき、中長期的な視点で投資先企業を選定することで、設定来安定した運用実績を積み重ねてきました。

損保ジャパン・グリーン・オープン（愛称：ぶなの森）受賞歴



21世紀金融行動原則

2018年度環境大臣賞 総合部門 特別賞

“R&I ファンド大賞 2017”

投資信託 国内SRI・環境関連部門

『優秀ファンド賞』受賞



※ファンド賞の詳細については「R&Iファンド大賞」をご参照ください。

※「ぶなの森」紹介動画

<https://youtu.be/eh3pmoKkNe0>

※「ESG投資の取組み」紹介動画

<https://youtu.be/4vaNSRmoybg>

以上

【問い合わせ先】

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社

経営企画部

持田・牧田

TEL 03-5290-3630

来賓ご挨拶

環境省
総合環境政策統括官
中井 徳太郎様 ご挨拶



パネルディスカッション

「進化するESG投資-企業・投資家が取り組むべき気候変動課題」



モデレーター：水口 剛 高崎経済大学 経済学部教授

パネリスト：

荒井 勝 J S I F 会長、早稲田大学大学院経営管理研究科非常勤講師

関 正雄 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 シニアアドバイザー
経団連企業行動・SDGs委員会 企業行動憲章 タスクフォース座長
明治大学経営学部特任教授

中尾 剛也 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社 常務執行役員

R&Iファンド大賞

「R & Iファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

【投資信託をお申込みの際しての留意事項】

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

投資信託に係る費用について

〔ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます。〕

| | |
|--------------------------|---|
| 購入時に直接ご負担いただく費用 | 購入時手数料 上限3.85%（税込み） |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | 信託財産留保金 上限0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | 信託報酬 上限2.09%（税込み） |
| その他の費用等 | 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。 |

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧ください。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会/社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会

当資料は損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（以下、弊社）により作成された一般的な情報提供資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なりリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本、分配金の保証はありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性及び完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。投資信託の設定・運用は委託会社が行います。お申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しますので、詳細をご確認の上、お客さま自身でご判断下さい。なお、お客さまへの投資信託説明書（交付目論見書）の提供は、販売会社において行います。